

平成29年9月13日

馬鈴薯輸送専用列車の運転について

当社では、北海道地区で生産される多くの農産物を全国各地に輸送しており、北海道外に出荷されるもののうち、馬鈴薯につきましては39%、玉葱につきましては68%を当社が輸送しています。

本年度については、8月中旬より気温の低い状態が続いていましたが、連続した雨の日が少なかったこともあり、馬鈴薯・玉葱等の生育は順調に推移し収穫も平年並みと見込まれ、8月下旬より収穫のピークを迎えています。

例年当社では、秋冬期の輸送力増強施策として北海道地区における農産物の収穫期に合わせ、本州に向けて馬鈴薯輸送の専用列車を運行しています。

昨年度は、北海道・東北地区に甚大な被害をもたらした台風10号の影響により、一部で不通区間が発生したため、荷主およびトラック事業者の協力を得て区間を短縮し運行を行いましたが、本年度は以下により、2年ぶりに通常運転を行います。

1. 運転区間及び運転日

列車番号	発 駅	着 駅	運 転 日
9078 ～8054 ～9077	帯広貨物 (北海道)	熊谷(夕) (埼玉県)	9/12～10/11
9078 ～8055 ～9079	熊谷(夕) (埼玉県)	帯広貨物 (北海道)	9/13～10/12

※ 「(夕)」は「貨物ターミナル」の略

※ 運転日は変更となることがあります。

2. 輸送力

コンテナ車17両 12ftコンテナ85個

※ 輸送可能コンテナ個数 2,550個 (片道)

3. その他

本列車以外の定期列車でも馬鈴薯輸送は行っています。